

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 3月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A)清水加熱器ポンプ軸封部において、微少の漏えい(ポンプ停止時:約20秒に1滴)が認められたため、当該軸封部を点検・修理。 なお、漏えいは微少のため、機能に影響なし。	GⅢ	3月12日
2	3号機	非常用ディーゼル発電設備冷却系ポンプ(B)反軸継手側軸受けにおいて、潤滑油オイラー(注油器)固定用ビスの折損が認められたため、当該軸受けを点検・修理。	GⅢ	3月12日
3	1・2号廃棄物処理設備	2号機廃棄物処理補機冷却系熱交換器電解鉄イオン供給装置入口弁において、シート部に漏えい(指1本程度)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	3月11日
4	3・4号廃棄物処理設備	塩分除去装置(B)安全弁(2台)において、蒸気の漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該装置を停止し、蒸気の漏えいは停止。	GⅢ	3月11日